

第3回 加能ガニロボット コンテスト

ルールブック



2021/11/14 (日)
ITビジネスプラザ武蔵6階

第3回加能ガニロボットコンテストに
エントリーいただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
当日は下記についてご協力をお願いいたします。

参加当日はご自宅で検温を行い、発熱（37.5℃以上）や風邪の諸症状、倦怠感、息苦しさ（呼吸困難）味覚障害など、体調にご不安のある方は参加を控えてください。

ITビジネスプラザ武蔵6階で体温測定（非接触）を行いますのでご協力をお願いします。

マスクの着用をお願いします。

手指消毒のご協力をお願いします。入口、各エリアに設置してある消毒液をご利用ください。

ゴミ箱はコロナ感染防止の為、設置しておりません。
必ずお持ち帰りください。

<大会概要>

名 称	第3回 加能ガニロボットコンテスト
日 時	2021年11月14日（日） 9:00～16:00
会 場	ITビジネスプラザ武蔵6階
協 賛	石川県漁業協同組合/近江町市場・鮮魚部 株式会社アイ・オー・データ機器 株式会社石川コンピュータ・センター 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ北陸 サイバーステーション株式会社 株式会社システムサポート 株式会社シーピーユー 西日本電信電話株式会社 金沢支店 北菱電興株式会社 三谷産業株式会社 株式会社横山商会 （50音順）
後 援	総務省北陸総合通信局 株式会社北國新聞社 北陸放送株式会社
特別協力	株式会社PFU
協 力	（一社）石川県情報システム工業会 越前がにロボコン実行委員会 福井県こどもプログラミング協議会 石川工業高等専門学校 北陸大学 経済経営学部 藤本研究室
主 催	加能ガニロボットコンテスト実行委員会、金沢市

<大会スケジュール>

- ※大会当日は混雑が予想されます。余裕をもってお集まりください。
- ※エレベーターにてITビジネスプラザ武蔵6階までお上がりください。
- ※会場でも手指消毒、検温を実施いたします。
- ※マスクを着用のうえお越しください。

9:00～ 受付・試走会開始

受付場所はITビジネスプラザ武蔵6階になります。
受付登録をして名札ストラップを受け取ってください。その際、
体調の確認をさせていただきます。
受付終了後、5階のPIT（ピット）にて各自ロボットを調整く
ださい。

※コロナウィルス感染拡大防止の為、5階・PIT（ピット）は選
手のみの入室となります。選手以外は入れませんのでご了承くだ
さい。

～11:30 試走会終了

11:30 昼食

昼食はITビジネスプラザ武蔵6階の指定箇所もしくは4階CRIT
（クリット）にてお願いいたします。お弁当は各自でご準備く
ださい。また、ゴミの持ち帰りにご協力ください。

12:20 大会会場集合

12:30 開会式

山野市長の開会挨拶
ルール説明

12:50 車検

13:00 予選（75分）

14:20 車検

14:30 本選（50分）

15:35 表彰式

各賞発表
講評

15:50 終了

お忘れ物の無いようにお帰り下さい。また、来年お会いしましょう！！⁴

<ミッション>

**ロボットを走らせ 月面エリアにたまごを置け。
そして月面の金と銀のボールをひろって帰還せよ！**



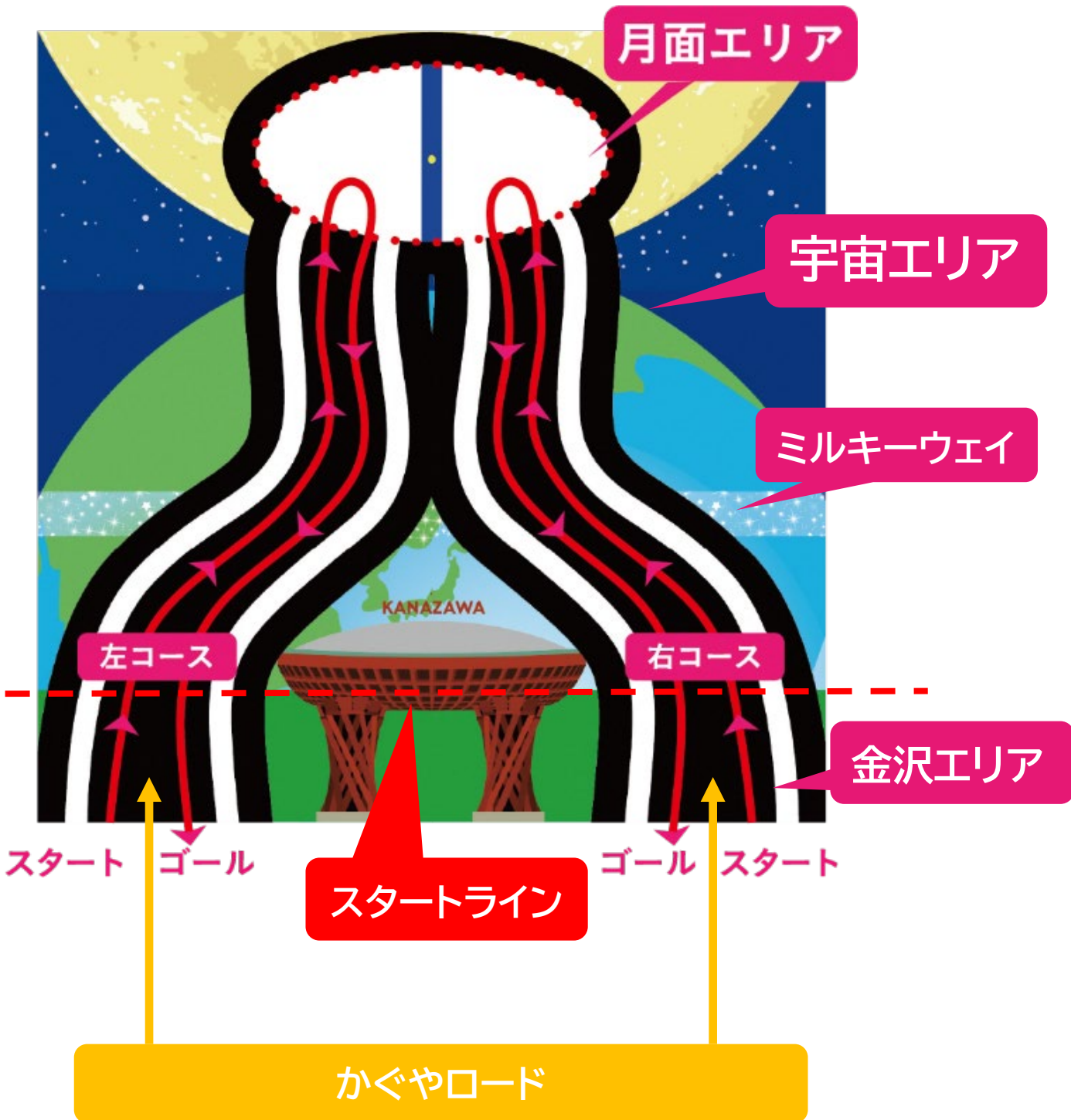
<基本ルール>

- 1) たまごを乗せたロボットを金沢エリアのかぐやロード上に置き、合図とともにスタートします。
- 2) 月面エリアに行ってたまごを置き、金沢エリアに戻ってきます。
- 3) 自分の月面エリアにある銀のボールを持って帰ると、ポイント(得点)がもらえます。
- 4) 月面エリアの真ん中にある金のボールを持って帰ると、追加ポイントがもらえます。(本選のみ)
- 5) 競技途中で手をあげて「リトライ」と言うとポイントをリセットし、金沢エリアから何度でも再スタートできます。
※リセットされたポイントは元に戻せません。
- 6) 試合時間終了前に終わりたい時は「フィニッシュ」と言えば、それまでに獲(かく)得したポイントがもらえます。その後は「リトライ」できません。

**本年より1位、2位、3位、デザイン賞のほかにアイデア賞を新設します。
事前に配布するPRシートを提出頂いた方を対象として審査します。
PRシートにはロボットの特徴やアイデア、苦労した点、PRしたい点等を
記入ください。PRシートは大会当日の受付時に提出ください。
※PRシートの提出は必須ではありません。(任意提出)**

<コース>

サイズ：タテ360cm×ヨコ360cm



<コース説明>

- 1) かぐやロードは左右対象につくられ、手前から金沢エリア、宇宙(うちゅう)エリア、月面エリアの3つのエリアに分けられています。
- 2) 宇宙エリアにはミルキーウェイ(あまのがわ)があります。
- 3) かぐやロードは図のように黒地に左右が白ラインで囲まれた道です。
- 4) かぐやロードの外には危険(きけん)な宇宙の落とし物や隕石(いんせき)が浮遊(ふゆう)しています。

※白ラインの幅(はば)は10cmです。ラインの外15cmに落とし物や隕石はありません。

- 5) 月面エリアには自分専用(せんよう)の銀のボールが3つ置いてあります。ボールは決まった場所(手前に1個、奥側に2個)に置いてあります。
※銀のボールを金沢エリアに持ち帰ってポイントをゲットしましょう。
※銀のボールは、直径4cmのピンポンボールに面ファスナー(ループ)で加工したものです。
- 6) 月面エリアの真ん中には高さ5cmの台があり、その上の決まった場所に金のボールが1つ置いてあります。
※金のボールは1つだけです。相手より先にゲットしましょう。
※金のボールは、直径4cmのピンポンボールに面ファスナー(ループ)で加工したものです。



- 7) ロボットが金や銀のボールを落としてしまった場合、競技中は動かさせません。
ただし、対戦相手が動かしてしまった場合など、戻す必要があると主審(しゅしん)が判断(はんだん)した場合は副審<線審>(ふくしん)<せんしん>が戻します。

<使用するロボット>

- 1) 自分で作ったカニ型ロボット（たて2.5cm x 横2.5cm x 高さ2.5cm以内）を使用できます。スタート後に腕を伸ばすなどロボットのサイズが大きくなってもかまいません。ただし、対戦相手をじゃまするような動きの場合は、主審（しゅしん）に止められる場合があります。
- 2) 車輪型でもOKですが、歩行型ロボットだと追加得点がもらえます。
※歩行型とは足の往復(おうふく)運動(うんどう)によって進むしくみと形のことをいいます。前歩き、横歩きどちらでも構(かま)いません。
- 3) 自律(じりつ)動作型ロボットで参加してください。遠隔(えんかく)または有線によるコントロールは禁止(きんし)です。
- 4) 液体(えきたい)、火気も使用禁止です。
- 5) たまご（1.2g・赤色・直径4cm）
※ころがりをおさえるための粒(つぶ)が中に入っています。
※たまごは、大会当日に運営事務局(うんえいじむきょく)が準備(じゅんび)します。
※たまごはロボットに「乗せた状態(じょうたい)」で運ぶこと（転がして運べない）



- 6) 各自の競技時間中に、プログラムの書き替(か)え、ロボットの部品交換(こうかん)は自由です。
※プログラムの書き替えは、指定エリアで行うこと。またロボットの部品交換はスタート地点で行うこと。
※競技開始時刻の5分前に車検があります。この車検を受けた後は各自の競技まではロボットに触れたりプログラムを書き替えることはできません。

<ポイントについて>

	項目	ポイント
1	ロボット全体が金沢エリアを越(こ)えた	1点
2	ロボット全体がミルキーウェイを越(こ)えた (行き)	1点
3	ロボット全体が月面エリアに入った	1点
4	月面エリアにたまごを置いた (たまごを産んだあとに、月面エリアから転がり出てもOK)	3点
5	ロボット全体がミルキーウェイを越(こ)えた (帰り)	2点
6	ロボット全体が金沢エリアに戻ってきた	1点
7	自分専用の銀のボールを 金沢エリアに持ち帰った	1個 1点
8	金のボールを金沢エリアに持ち帰った	3点
9	歩行型ロボットである ※条件 車検時に審判が判定かつ、ロボット全体が金沢エリアを出ること	5点

<その他>

- 1) ロボットが、相手のかぐやロードに入ってしまったら、金沢エリアに戻されます。
※得点はリセットされます。
※未獲得の銀のボール、金のボールの配置は元には戻さず、そのままとなります。
※金、銀のボールがすでに獲得済み場合は元に戻されます。
- 2) ロボット同士がぶつかって動けなくなったら、審判長の言うとおりに、金沢エリアに戻してスタートします。
- 3) ロボットに手が届かないところでリトライするときは、審判員が審判長の言うとおりにロボットを回収して、チームの人に渡(わた)します。
- 4) ルールについては多少(たしょう)変更(へんこう)の可能性(かのうせい)があります。